

## 令和7年度 第2回 尼崎市学校給食運営会議 議事要旨

日 時：令和8年2月27日（金）  
午後3時00分～午後4時15分  
場 所：尼崎市立学校給食センター  
2階 多目的室

### 1 開会

尼崎市教育委員会 教育長より開会あいさつ  
出席者7名、欠席者4名

### 2 議事要旨について

市ホームページに公開している、第1回尼崎市学校給食運営会議の議事要旨の確認を行った。

### 3 議事

○傍聴申請者の確認を行い、傍聴希望者はいないことを報告した。（会長、事務局）

#### (1) 令和7年度学校給食実施状況について（事務局）

令和7年度学校給食実施状況についての資料を基に、給食関係会議の開催状況、食育フェア「尼崎市学校給食展」の開催、学校給食における地域食材・有機食材の活用～SDGs への関心を高める献立～の実施状況、中学校給食献立コンクールの授賞献立について、説明を行った。

#### ※主な発言要旨

（会 長） 中学校給食献立コンクールというのは、どういったものか。

（事務局） 市内全17中学校の1年生～3年生に応募いただく。授業の中で献立を考えて提案する方、夏休みの宿題としてご家庭で保護者と一緒に考えて提案する方がいる。一次審査は書類審査、二次審査は実際に調理したものを委員に試食していただいて審査する。今年からICTを活用し、二次審査で選ばれた5作品のアンケートを行い、生徒の意見も反映させた。

（会 長） 実際に給食に採用されるのか。

（事務局） 2月上旬に実際にメニューに登場した。尼崎市長もその選ばれた生徒と同じクラスに行って試食した。

（委 員） 中学校給食献立コンクールは、生徒が自分でメニューを考える食育の良い機会になる。メニューの条件はあるのか。

（事務局） ご飯に合う給食をテーマに、主菜、副菜、汁物をそろえ、実際にご家庭で作ったものの写真を添付して応募するのが条件である。

（委 員） 興味深いのが5作品のうち3人が中学1年生である。1年生の受賞が多い理由は何か。

- (委員) 一次審査は中学校の栄養教諭が行う。全応募作品を見られる良い機会である。夏休み中に保護者と一緒に献立を考え、親子の触れ合いの機会になる。今回受賞した生徒の中にも自分が家で食べている好きなものをアレンジして考えたというようなことを言っていた。家庭との繋がりを持てるのがこの取り組みの良いところである。今回は 1 年生の受賞が多いが、学校によって課題の出し方が全学年必須課題、全学年自由課題、1 年生のみ必須とさまざまである。小学校の家庭科で献立の組み方を学習する。その学習成果が中学校でも出ていることが喜ばしい。
- (委員) 小学校の学習が中学校給食献立コンクールに繋がっているのであれば喜ばしい。引き続き小学校の方でも食育に取り組んでいきたい。
- 本校でも市内産米、有機米と有機みその提供があった。給食委員の校内放送がかかるや否やおかわりが殺到した。有機みそは普段と味や色が違った。担任も子どもと触れ合う時間をとることができた。毎年、本校の 3 年生が特定農家の方に来ていただいてお話を聞く機会がある。地域学習と絡めて学校教育の中で繋げていきたい。
- (会長) 小学生にも分かるくらい味が違うのか。
- (委員) 子どもたちにお米どうだった？と聞くと「甘かった」「おいしかった」と言っていた。普段食べているものと違うんだと意識すると味わって食べようとする。有機みそは普段のみそと全く色が違うので、子どもたちが配膳する時に見て違いに気づいた。校内放送で違いを伝えることで啓発になった。
- (委員) 献立作成は苦しかった。ご飯とおかず 2 品の日が増えた。子どもの方からも今日の給食が少なかったと聞く。工夫して栄養価を満たしてはいるが、さみしい給食になっていると感じる。
- (会長) 有機米や有機みそはコスト面で年 1 回の使用なのか。
- (事務局) 有機米や有機みそを使用すると値段が高くなる。小学校で 1 食あたりプラス 27 円、中学校で 1 食あたりプラス約 40 円である。
- (会長) 野菜はどうか。
- (事務局) 野菜は約 1.6 倍である。有機食材を使うことはたくさんのメリットがある一方で、給食費の面から年 1 回程度の使用と考えている。
- (委員) 有機給食の時は、中学校でも汁物の食缶を開けた時に香りから違いに気づいた。給食指導で年 1 回しか出ないことを伝えるとおかわりする生徒もいた。有機のものを使うのは、味だけでなく嗅覚、視覚など五感を働かせるのに有効的だった。
- (委員) 子どもたちの食に対する関心はさまざまである。過去 2 回、中学校給食献立コンクールの審査に入らせてもらった。自分の立てた献立が採用されたら嬉しいので、どんな給食を食べたいか考えながら献立を考えることはいい食育になると思う。これからもいろんな視点で食育の取り組みを進めていただきたい。
- (会長) 中学校給食献立コンクールに選ばれた作品は全部採用されるのか。
- (事務局) 市長賞は全てのメニューが採用される。教育長賞と優良賞はその中の 1 品だけ

令和8年度中の登場を考えている。

(会 長) 賞を受けたメニューであることは皆に伝えるのか。

(事務局) 献立表や給食時間の放送でお伝えする。

○会議の運営について(会長)

議事(2)(3)については、教育予算に関する事項が含まれるため非公開とする。

~~~~ 以下、非公開とする ~~~~

#### 4 閉会

尼崎市教育委員会 教育次長より閉会あいさつ

以 上